

令和4年度 第4回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

1 日 時 令和4年7月6日(水) 13:30~14:30

2 場 所 大学本館2号館 多目的ホール

3 出席者(15名)

学内: 藤野(昭)、中山、齋藤、長田、足立、矢寺、立石(和)、庄司、大松、東、藤野(善)、榎本

学外: 安元、田中、玉城

欠席者(1名)

学内: なし

学外: 櫻井

4 報告事項等

(1) 令和4年度第3回迅速審査小委員会について

齋藤委員長から、1件の審査結果について、委員の指摘事項等に関する研究責任者の対応及び修正内容について委員長が確認したので、承認することとした。その内容は資料のとおりであるとの報告があった。

5 審議事項等

(1) 令和4年度第3回産業医科大学倫理委員会議事抄録(案)について

藤野(昭)委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

6 研究倫理審査

(1) 新規申請(迅速審査)

① 研究責任者: 産業生態科学研究所 環境疫学 助教 大河原 眞

研究課題名: 労働者の職場復帰時の集中力の推移と復帰後の転機に関する観察研究

審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。

(2) 新規申請

① 研究責任者: 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 教授 河村 洋子

研究課題名: 大学生のCOVID-19ワクチン接種行動に関するメディア行動と社会的要因の日印米国際調査

審査要旨: 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

3. 実施概要 1) 研究の背景 【予防接種意図に関わる因子】及び【若年層のSNS利用と集団極性化】

「…が阻害因子でとなっている…」とあるが、「で」は削除する。また、「エコーチェンバー」が生生じる」の「生」を削除する。

12. 研究費の資金源と利益相反 3) 知的財産権の発生について
「権利は申請者と共同研究者に帰属する」を「産業医科大学と共同研究機関に帰属する」と改める。「参加される方への説明文書 24. 知的財産権の発生について」においても同様に修正する。
14. 研究により得られた結果等の取り扱い
現在の記述は知的財産権に関するものになっているため、項目内容に合わせ、結果等の取り扱いに関する内容に改める。
23. 研究業務の一部を委託する場合の業務内容と監督方法
委託業者の会社概要に関する資料を追加提出すること。

参加される方への説明文書

5. 研究の方法について
「調査項目に回答するのに、20 程度…」とあるが、「分」を追記する。

調査票

1. 【個人属性】 [3] 学部等の専攻について (3)
「分離融合」を「文理融合」と改める。
5. 【日常的なメディア利用行動】 表中
横書きになっている「インターネットニュースサイト」及び「ソーシャルメディア」の「ー」を縦書きにする。
10. 【COVID-19に関する政府に対する信頼】
「戦う」を「闘う」と改める。

- ② 研究責任者： 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 助教 倉岡 宏幸
研究課題名： バーチャルオフィス空間での精神作業に対する心身状態の可視化に向けた基礎的検討
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

5. 対象者の選定方針 1) 募集方法、選択基準・除外基準・中止基準等
「アトピー性皮膚炎」とあるが、「皮膚疾患」と広く改めた方が良いのではないかと。
10. 研究対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 1) 保管方法
「情報の徹底管理によって漏洩を防止する」について、具体的に記述する。
10. 研究対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 2) 廃棄方法
「データ及び生体試料は…」とあるが、生体試料を取得しないのであれば「及び生体試料」を削除する。

参加される方への説明文書

5. 研究の方法について
どのようなモニターをどこに装着するのかの詳細、及び計画書中の「図 1. 実験プロトコル」を追加する。
5. 研究の方法について 2) 生理計測項目 ⑤皮膚ガス
「皮膚ガスを捕集します」を「皮膚ガスの数値を測定する」等に改める。
7. 研究対象者に生じる利益、負担および予想されるリスクについて
「鏡映描写課題」について、注釈を加える。また、内容を整理して段落をつけ、読

みやすくなるよう調整する。

14. 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況について

「安全衛生マネジメント講座」を「安全衛生マネジメント学講座」と改める。

- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名： 疲労度の測定および生活習慣改善アドバイスが疲労改善と仕事上のミス削減に与える効果検証：無作為化比較対照試験
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

3. 実施概要 1) 研究の背景

「防止するうえでも重要な課題である」を「重要な課題である」と改める。

6. 研究対象者の候補として選ばれた理由について

TISの社員であるという条件について追記する。「参加される方への説明文書 6. 研究対象者の候補として選ばれた理由について」においても同様に追記する。

参加される方への説明文書

5. 研究の方法について

各自アプリをインストールしていただく旨を追記する。

なお、次の事項については研究責任者から変更の申告があり、審査の結果、指摘事項と併せて修正することとなった。

倫理審査研究計画書

19. 研究対象者の経済的負担及び研究対象者への謝礼の有無とその内容

1,000円分のクオカードを提供することとしていたが、諸事情により謝礼は提供しないこととなった。「説明文書 17. 研究対象者等に経済的負担又は謝礼がある場合、その旨及びその内容について」においても同様に修正する。

(3) 新規申請（中央一括審査）

- ① 研究責任者： 産業生態科学研究所 災害産業保健センター 教授 立石 清一郎
研究課題名： 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応行政職員等の心理的・精神的負荷量の測定
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

倫理審査研究計画書

1. 研究課題名

「負荷量」という表現は、インタビューにおいては適切ではないと考えられるため改める。他の書類についても同様に修正する。

2. 実施体制

事務局は本学「五十嵐侑助教」とあるが、「研究実施計画書 1. 概要 1-2. 研

究実施体制」においては本学「立石清一郎」と記載されているため、統一する。

4. 実施計画 1) 方法 a) 研究デザイン

半構造化面接である旨を追記する。「研究実施計画書」についても同様に修正する。

5. 研究対象者の選定方針 1) 募集方法、選択基準・除外基準・中止基準等

「新型コロナウイルス感染症に関するかかわりを持ったもの」を「新型コロナウイルス感染症にかかる対応業務を行ったもの」と改める。「研究実施計画書」についても同様に修正する。

5. 研究対象者の選定方針 2) 研究対象者の目標人数

スノーボールサンプリングという用語について、わかりやすく改める。「研究実施計画書」についても同様に修正する。

9. 研究対象者に生じる利益、負担及び予測されるリスク 2) 研究対象者の負担及び予測されるリスク

心理的な圧迫についてしか記載されていないが、「研究実施計画書 10. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益」においては個人情報の漏洩の可能性について記載されているため、統一する。

10. 研究対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 2) 廃棄方法

インタビューの録音データの廃棄方法についても追記する。また、インタビュー中に意図せず個人情報を取得してしまう可能性もあるため、その情報の廃棄方法についても追記する。「参加される方への説明文書」においても同様に追記する。

依頼文書

3. 備考 (2)

「回答送信後は回答内容の撤回はできません」とあるが、「倫理審査研究計画書 7. 実施事項等における倫理的配慮 2) 研究対象者の自由な選択と同意撤回の保障」および「参加される方への説明文書 8. 研究が実施されることに同意した場合であっても随時これを撤回できることについて」においては「同意の撤回がいつでも可能」と記載されているため、統一する。なお、「産業医科大学 一括審査 研究機関要件確認書」にあるとおり対応票を作成しない場合は、質問紙調査だけでなく、インタビュー調査についても同意の撤回が不可能になると考えられるため改める。

産業医科大学 一括審査 研究機関要件確認書

当該研究の実実施体制に関する確認事項 3 匿名化の実施の有無

「対応票を作成する」とあるが、「倫理審査研究計画書 10. 研究対象者から採取した生体試料及び個人情報の取扱い 1) 保管方法」および「依頼文 3. 備考 (3)」においては「対応表は作成しない」と記載されているため、統一する。

研究開始時期についての理由書

「証人」を「承認」と改める。

(4) 変更申請

① 研究責任者: 産業保健学部 産業・地域看護学 教授 樺田 尚樹

研究課題名: 産業医科大学病院における放射線業務従事者の水晶体調査

審査要旨: 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたも

のを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

依頼文書

「調査協力」を「調査参加」と改める。

なお、次の事項については研究責任者から変更の申告があり、審査の結果、指摘事項と併せて修正することとなった。

倫理審査研究計画書

2. 実施体制 【研究機関】

「栗山 知子」の役割から「委託業務監督」を削除する。

4. 実施計画 2) 期間

「樺田班研究 (180501-01)」を「樺田班研究 (180501-01、210501-01)」と改める。
また「12. 研究費の資金源と利益相反 1) 研究資金」及び「19. 研究対象者の経済的負担及び研究対象者への謝礼の有無とその内容」においても同様に修正する。

- ② 研究責任者: 医学部 衛生学 教授 辻 真弓
研究課題名: 溶接作業者の溶接ヒュームばく露 (個人ばく露と生体内ばく露) と健康影響の関係に関する疫学調査
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者: 産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 八谷 百合子
研究課題名: 特許技術を使った唾液検査によるストレス定量法確立の基礎実験
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者: 産業保健学部 産業・地域看護学 准教授 八谷 百合子
研究課題名: 就寝前のストレッチによる睡眠への影響に関する研究
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者: 産業保健学部 基礎看護学 講師 仲前 美由紀
研究課題名: 高齢者自身で脱水状態を評価する指標開発のための基礎的研究
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ⑥ 研究責任者: エコチル調査 特任教授 下野 昌幸
研究課題名: 子どもの健康と環境に関する全国調査 (エコチル調査) 本調査における産業医科大学サブユニットセンター任意調査 (8歳)
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ⑦ 研究責任者: 産業生態科学研究所 産業精神保健学 教授 江口 尚
研究課題名: うつ病で休職した労働者の復職時の認知機能と復職後の就労継続期間の関係について
審査要旨: 審査の結果、「承認」とする。
- ⑧ 研究責任者: 医学部 整形外科学 准教授 中村 英一郎
研究課題名: 勤労者の健康診断データを用いた運動器疾患の横断的・縦断的な疫学調査 -ロコモティブシンドローム予防のための勤労者世代からの転倒リスク解

析-

審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ⑨ 研究責任者： 産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名： COVID-19 流行下における社会環境と健康に関する労働者調査（第2回目調査）
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。なお、本件の審議及び議決にあたっては、研究責任者の所属長である藤野(善)委員は退席した。

7 その他

(1)研究終了報告 72 件、進捗状況報告 2 件が承認された。

<終了報告>

- H30-124 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：ミトコンドリア病の調査研究
- H30-162 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：暖房方式が居住者の健康に与える影響に関する調査
- H30-177 研究責任者：医学部 小児科 学内講師 齋藤 玲子
研究課題名：小児肥満および尿糖陽性者におけるサイトカインと酸化ストレスの検討
- R1-038 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：寝室の温熱環境と小児の冬季感染症に関する調査
- R2-023 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：生産性向上のための労働政策の検討に係る分析研究
- R3-017 研究責任者：産業保健学部 安全衛生マネジメント学 教授 河村 洋子
研究課題名：阪南市における認知症啓発のための朗読劇プロジェクトへの参加がもたらす変化に関する質的研究
- R3-073 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 藤野 善久
研究課題名：就労者におけるミトコンドリア病有病率に関する調査
- R3-075 研究責任者：産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名：ESG(環境・社会・企業統治)における労働安全衛生および健康経営の位置づけに関する投資家の認識および実態調査
- H30-091 研究責任者：医学部 第1生理学 准教授 丸山 崇
研究課題名：企業における熱中症対策の現状と先進事例調査
- R1-025 研究責任者：医学部 第1生理学 准教授 丸山 崇
研究課題名：熱中症予防対策におけるウェアラブルセンサーシステムの効果

検証

- R1-001 研究責任者：医学部 法医学 准教授 田中 敏子
研究課題名：法医解剖事例での尿中薬物簡易スクリーニングキット Triage DOA®の有効性の検討
- H25-143 研究責任者：医学部 医学概論 助教 大垣 拓郎
研究課題名：医学科学生および看護学科学生のスピリチュアリティと首尾一貫感覚(SOC)への意識に関する比較検討
- H26-176 研究責任者：医学部 医学概論 助教 大垣 拓郎
研究課題名：吃音を有する就労者の自己認識と周囲の理解度に関する調査研究
- H23-130 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科学 助教 加藤 明子
研究課題名：角層膜厚・水分計を用いた真珠腫性中耳炎の成因解明
- H23-131 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科学 助教 實地 信介
研究課題名：交流電流インピーダンス測定による鼻ポリープの成因解明
- H24-073 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：中耳真珠腫における骨吸収機序の解明
- H25-029 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 武永 芙美子
研究課題名：肥厚性下鼻甲介粘膜を用いた Pannexin-1 と P2X7 受容体の発現および機能の解明
- H25-040 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 實地 信介
研究課題名：ロルノキシカム（ロルカム®）の解熱・鎮痛作用の検証
- H25-131 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 竹内 頌子
研究課題名：睡眠時無呼吸症候群と甲状腺機能との関連性の解明
- H25-177 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 田畑 貴久
研究課題名：突発性難聴に対して治療前聴力検査と治療との関連性の解明
- H26-100 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：平成 26 年度 献体遺体による頭頸部外科領域における実践的な手術手技向上研修
- H26-148 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 講師 實地 信介
研究課題名：クローンライブラリー法を用いた耳鼻咽喉科領域の細菌叢の解析
- H27-205 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：突発性難聴に対するステロイド全身および鼓室内投与療法の治療成績の検討

- H28-031 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：慢性中耳炎患者の術後再穿孔鼓膜に対する薄切軟骨を用いた鼓膜形成術の検討
- H28-127 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 助教 小泉 弘樹
研究課題名：鼻副鼻腔粘膜における OR51E 受容体の発現および機能の解明
- H28-191 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：平成 28 年度 耳鼻咽喉科・頭頸部外科における実践的な手術手技向上研修事業
- H29-074 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：ヒト鼻粘膜における線毛運動の制御機構の解明
- H30-165 研究責任者：医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 鈴木 秀明
研究課題名：騒音性難聴による生活の質と労働生産性の低下を防ぐ予防から発症後まで俯瞰したデータ収集と現場の支援
- H26-222 研究責任者：不整脈先端治療学 教授 安部 治彦
研究課題名：房室ブロックに対するペースメーカ植込み患者における心室ペーシング率と新規心房細動発症に関する機序の考察
- H26-232 研究責任者：不整脈先端治療学 准教授 河野 律子
研究課題名：てんかん患者における心電図上の早期再分極および脱分極異常の発生頻度と特徴についての検討
- H26-237 研究責任者：不整脈先端治療学 教授 安部 治彦
研究課題名：事業場での就労支援に際して主治医が提供すべき情報及び情報提供において必要な就労実態等に関する情報の検討 ―循環器内科医へのインタビュー調査―
- H26-041 研究責任者：産業医科大学病院 歯科口腔外科 准教授 大矢 亮一
研究課題名：ビスフォスフォネート関連顎骨壊死 (BRONJ) 症例の治療に関する実態調査
- H29-108 研究責任者：産業医科大学病院 歯科口腔外科 准教授 大矢 亮一
研究課題名：口腔癌間質における線維芽細胞による癌進展メカニズムの解明
- H30-147 研究責任者：産業医科大学病院 歯科口腔外科 講師 平島 惣一
研究課題名：周術期口腔ケアにおける有効かつ効率的な口腔衛生指導パスの開発と検証
- H30-149 研究責任者：産業医科大学病院 歯科口腔外科 講師 平島 惣一
研究課題名：当科における新来患者の臨床統計学的観察

- H30-150 研究責任者：産業医科大学病院 歯科口腔外科 講師 平島 惣一
研究課題名：口腔外科疾患の患者の周術期の栄養状態と周術期の回復への影響や生命予後との関連性について
- H23-116 研究責任者：産業医科大学病院 形成外科 准教授 安田 浩
研究課題名：一般社団法人日本熱傷学会「熱傷入院患者レジストリー」への症例登録事業
- H25-060 研究責任者：産業医科大学病院 形成外科 准教授 安田 浩
研究課題名：閉塞性動脈硬化症(ASO)に伴う虚血性下肢潰瘍の治癒経過に関するカルテ調査研究
- H29-044 研究責任者：産業医科大学病院 形成外科 准教授 安田 浩
研究課題名：熱傷入院患者のレジストリーに関する研究
- H29-082 研究責任者：産業医科大学病院 形成外科 准教授 安田 浩
研究課題名：形成外科初診患者に対する形成外科認知度調査
- H29-285 研究責任者：産業医科大学病院 形成外科 准教授 安田 浩
研究課題名：産業医科大学病院形成外科における過去5年間の乳児血管腫（いちご状血管腫）の統計解析
- H23-166 研究責任者：産業医科大学病院 薬剤部 副部長 篠原 義剛
研究課題名：大腸がん化学療法に伴う悪心・嘔吐に対するパロノセトロン抑制効果の評価
- H25-061 研究責任者：産業医科大学病院 薬剤部 副部長 篠原 義剛
研究課題名：悪性リンパ腫化学療法に伴う悪心・嘔吐に対するグラニセトロン患者 QOL への影響
- H25-087 研究責任者：産業医科大学病院 薬剤部 副部長 篠原 義剛
研究課題名：外来化学療法患者における消化器系有害事象の調査
- H25-088 研究責任者：産業医科大学病院 薬剤部 副部長 篠原 義剛
研究課題名：イマチニブの長期投与に伴う腎機能への影響
- H30-205 研究責任者：産業医科大学病院 薬剤部 医療技術職 横山 雄一
研究課題名：がん化学療法に対する制吐薬としてのオランザピンの使用実態調査
- H29-209 研究責任者：産業医科大学病院 医療情報部 部長 林田 賢史
研究課題名：手術室における適切な物品管理の検討
- H29-269 研究責任者：産業医科大学病院 医療情報部 部長 林田 賢史
研究課題名：大規模データを用いた、地域の医療従事者確保対策に関する研究

- H26-060 研究責任者：産業医科大学病院 医療情報部 部長 林田 賢史
研究課題名：医療機関が保有する電子レセプト（診療報酬明細書）データを活用した質の指標化と改善
- H26-131 研究責任者：産業医科大学病院 医療情報部 部長 林田 賢史
研究課題名：プリセプターシップにおけるプリセプターへの効果的支援に関する研究
- H28-036 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：労働者の過労による健康障害の発症・増悪を生体試料で評価するシステムの開発
- H28-182 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：ストレスによる健康障害の発症・増悪を評価するシステムの開発
- H29-072 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：慢性閉塞性肺疾患における身体活動性予測バイオマーカーの開発
- H29-146 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：自律神経異常に関連する自律神経受容体の遺伝子配列解析
- H30-134 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：iPS 細胞を用いた双極性障害の病因解明に関する基礎研究
- セ H30-04 研究責任者：産業生態科学研究所 呼吸病態学 准教授 和泉 弘人
研究課題名：心疾患や脳血管疾患に寄与する自律神経受容体の遺伝子配列解析
- H24-055 研究責任者：産業生態科学研究所 職業性腫瘍学 教授 河井 一明
研究課題名：酸化ストレスマーカー尿中 8-OH-dG に及ぼす生活習慣の影響
- H23-50 研究責任者：産業生態科学研究所 環境疫学 教授 高橋 謙
研究課題名：原発事故対応省庁・自治体の放射線被曝管理体制に関する質問票調査
- H29-203 研究責任者：産業生態科学研究所 産業保健管理学 教授 堀江 正知
研究課題名：過重労働による生体影響を反映するバイオリジカルモニタリング指標の探索
- R1-016 研究責任者：ストレス関連疾患予防センター 特任助教 宮崎 洋介
研究課題名：過重労働の程度と相関がある生体指標の同定
- H29-105 研究責任者：情報管理センター 准教授 浅川 剛
研究課題名：健診データによる健康状態遷移予測モデルの開発
- H30-181 研究責任者：情報管理センター 准教授 浅川 剛
研究課題名：傷病別医療費推計の手法開発

- H26-062 研究責任者：産業保健データサイエンスセンター センター長 松田 晋哉
研究課題名：企業が保有する産業保健情報を統合可視化する取り組み
- H29-083 研究責任者：産業保健データサイエンスセンター センター長 松田 晋哉
研究課題名：産業保健情報のデータベース開発に関する研究
- H24-112 研究責任者：保健センター 副センター長 柴田 美雅
研究課題名：妊娠期間における嗅覚・味覚の経時的変化の研究
- H25-100 研究責任者：保健センター 保健師 八谷 百合子
研究課題名：生体信号から評価した植物芳香成分によるリラックス効果に関する研究
- H27-016 研究責任者：保健センター 副センター長 柴田 美雅
研究課題名：症例報告：球麻痺型筋萎縮性側索硬化症(ALS)の初期診断における鼻咽腔内視鏡の有用性について
- H27-239 研究責任者：保健センター 保健師 八谷 百合子
研究課題名：植物芳香成分による安眠効果に関する研究
- H28-017 研究責任者：保健センター 副センター長 柴田 美雅
研究課題名：味覚検査－濾紙ディスク法による「うま味」の検知・認知閾値の測定
- H28-136 研究責任者：保健センター 副センター長 柴田 美雅
研究課題名：温度が鼻粘膜機能に与える影響の検討
- H30-203 研究責任者：災害産業保健センター 教授 立石 清一郎
研究課題名：健康診断の有用性に関する調査～一般健康診断における有所見の基準に関するコンセンサス調査および特定健康診査の産業保健スタッフの関与に関する実態調査
- R1-046 研究責任者：災害産業保健センター 教授 立石 清一郎
研究課題名：産業保健サービスを提供するために必要な活動時間に関する調査

<進捗状況報告>

- H26-034 研究責任者：医学部 免疫学・寄生虫学 准教授 吉田 安宏
研究課題名：白血病・リンパ腫細胞に対する抗がん剤の効果を in vitro システムで解析する
- R3-009 研究責任者：産業保健学部 産業・地域看護学 助教 大森 美保
研究課題名：産業看護学分野における実習の目標達成状況と教育の質に関する検討